

蔵の日には、地域のお店がいろいろなイベントで来場者をおもてなし!
「内蔵」見学にプラスして、町なみを散策してみよう!



増田町周辺地図

増田蔵の日にお目見えする伝統文化について

本日、メイン通りで披露される伝統芸能は、増田地域に古くから受け継がれてきたもので、長い歴史と文化をいまに伝えます。これら伝統芸能の由来などをご紹介します。

福嶋サイサイ囃子

終日/会場内練り歩き

文化8年(1811)、秋田藩主ご巡覧にあたって福嶋集落の若者を中心にお囃子を習得させて披露したのが始まりとされる。

9月の月山神社祭典神輿渡御でもお囃子を務める。笛や太鼓、鉦などで奏でお囃子は賑やかで、演目には「寄せばやし」「サイサイばやし」「けんばやし」などがある。平成19年横手市指定文化財。

増田梵天

終日/会場内練り歩き

増田に朝市の始まった寛永20年(1643)ごろに、市場の神として恵比寿堂を建て、旧正月20日に五十集衆(魚商)が商売繁盛を祈願して麻糸ばんでんを奉納したのが始まりとされる。

盛んなときは50本以上も奉納された。現在は、2月20日に近い週末に開催。秋田の竿灯のように、飾りのついた竿を肩や腰、あごなどに乗せ演技を競うのが特徴。

増田盆おどり

13時頃~/蔵の駅前

古い記録がなく起源は不明だが、一説には増田城築城悲話にまつわる姫と子牛の供養のため、室町期に踊られたのが始まりといわれている。

現在は、8月15日に増田盆おどり大会が開かれ、力強さと優雅さを併せ持った伝統の増田盆おどりが、帰省客らとともに5番まで踊られる。

増田の朝市

-11時ころ/朝市通り

寛永20年(1643)に始まったとされる増田の朝市。今も2・5・9のつく日に開催される。10/5当日は、朝市感謝祭を開催(9時~11時)

(天候および当日の状況により、イベントは変更・中止になる場合もございます)

① 増田地域「じまん市」

農産・特産品の即売・体験ブース&大抽選会

「本チラシ掲載 & 朝市感謝祭」の店舗で買い物500円ごとに補助券1枚進呈、2枚で1回抽選!

【出店者】

増田高校(農業科学科、総合学科)
アップルファーム、プリティアップル、浅舞絞りクラブ、商工会女性部、道の駅十文字、JA直売所青物横丁

【体験ブース】

除雪車両搭乗、ドローン展示、増田中ブース

⑤ 旧佐々虎呂服店

季節のフルーツマーケット

喜三郎農園ほかによる季節の果物。牛玄亭ミートマルシェのステーキ重やりんごジュースの飲食スペースあり。

⑥ マンガ原画アーカイブセンター
⑥ マンガノ杜(高橋茶舗)

マンガ原画の保存・情報発信

貴重なマンガ原画の保管風景を公開中。マンガノ杜では原画の保存・活用を紹介。漆蔵資料館では『安斎肇のはじまる展』開催!

⑦ 旧まつうらスポーツ

つるし雛飾り展

サークル会員による作品展示です!

② 羽場こうじ茶屋くらを

くらを市(朝市通り)

県内人気店を集めたマーケット
合言葉は、朝市ハッピー☆
朝市もりあげタイ!

詳細は[こちら](#)



③ 旧松浦千代松家

「餅まき」やります! ※雨天時配布・なくなり次第終了

①午前11時~ ②午後1時45分~

④ 増田町観光ガイドの会

ガイドと巡るまちあるき
ほたる駐車場集合
各回定員で締切
※正午~午後1時まで休止

午前9時~、30分おきにガイド出発

⑧ 旧佐藤三十郎商店

『花のキルト作品展』キルト日和の会

小物、バッグ等の販売もあります。

⑨ 升川商店

『昔きもの展』横手の着物と小道具

手作り小物の販売もあります!